

3 .「簡易水道事業の沿革」

村上地区

昭和30年	馬下簡易水道事業経営認可:(計画給水人口250人) 翌年10月給水開始
昭和33年	瀬波温泉簡易水道建設着工 翌年4月給水開始 柏尾簡易水道事業経営認可:(計画給水人口500人)
昭和34年	柏尾簡易水道建設 1月給水開始
昭和35年	高平地区飲雑用水施設建設 10月給水開始
昭和38年 ~40年	瀬波温泉簡易水道拡張(施設能力の拡張)
昭和41年	羽下ヶ淵地区簡易水道建設 12月給水開始
昭和44年	大平地区飲料水供給施設建設 8月給水開始
昭和46年	羽下ヶ淵地区簡易水道拡張工事(羽下ヶ淵、滝の前)
昭和48年	瀬波温泉簡易水道を上水道に統合 上山田地区飲料水供給事業経営認可:(計画給水人口94人) 12月給水開始
昭和49年	下渡地区飲料水供給施設建設、12月給水開始
昭和50年 ~51年	山辺里中地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口950人) 同上完成、4月給水開始
昭和52年 ~	上海府地区簡易水道事業経営変更認可: 給水区域の拡張 (計画給水人口2,400人) 上海府地区簡易水道建設着工(岩ヶ崎、大月、野潟、間島、 柏尾、吉浦、早川、馬下) 馬下簡易水道及び柏尾簡易水道を統合
53年	同上完成、12月給水開始
昭和54年	山辺里上地区簡易水道創設認可:(計画給水人口870人) 12月給水開始
昭和56年	羽下ヶ淵地区簡易水道拡張工事 大平地区飲料水供給施設を統合
昭和57年	大栗田地区飲料水供給施設変更認可:(計画給水人口79人) 12月給水開始
昭和59年	高平地区小規模水道認可
平成5年	山辺里地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口1,930人) 山辺里中地区、上地区、高平地区統合
平成19年	上海府・瀬波地区簡易水道事業経営変更認可: (計画給水人口1,750人)

上海府簡易水道・羽下ヶ淵簡易水道・下渡飲料水供給施設
平成20年 上山田地区飲料水供給施設変更認可：（計画給水人口68人）

神林地区

昭和40年 南大平・指合地区簡易水道事業経営認可：
同年給水開始（計画給水人口550人
計画給水量85.2 m³/日）

昭和44年 南大平・指合地区簡易水道事業経営変更認可：
取水施設改良（計画給水人口550人
計画給水量85.2 m³/日）

昭和53年 南大平・指合地区簡易水道事業経営変更認可：
水量拡張と緩速ろ過池設置変更（計画給水人口550人
計画給水量110 m³/日）

昭和55年 河内地区簡易水道事業経営認可：（計画給水人口120人
同年給水開始 計画給水量24 m³/日）

平成元年 南大平・指合地区簡易水道事業経営変更認可：
水量拡張と取水地点変更（計画給水人口410人
計画給水量136 m³/日）

平成12年 南大平・指合地区簡易水道事業経営変更認可：
（計画給水人口400人 計画給水量169 m³/日）
前処理ろ過施設の新設と配水池（高・低区）の改良整備

朝日地区

昭和42年 高根簡易水道事業経営認可：（計画給水人口1,100人
同年給水開始 計画給水量165 m³/日）

昭和43年 蒲萄簡易水道事業経営認可：（計画給水人口460人
44年給水開始 計画給水量69 m³/日）
薦川簡易水道事業経営認可：（計画給水人口130人
45年給水開始 計画給水量19.5 m³/日）

昭和57年 千縄・荃太簡易水道事業経営認可：（計画給水人口335人
58年給水開始 計画給水量72.8 m³/日）

昭和58年 高根簡易水道事業経営変更認可：（計画給水人口940人
表流水緩速ろ過導入59年給水開始 計画給水量254 m³/日）

昭和59年 蒲萄簡易水道事業経営変更認可：（計画給水人口350人
同年給水開始 計画給水量268 m³/日）

昭和61年 簡易水道料金改定
千縄・荃太簡易水道事業経営変更認可：（計画給水人口550人
計画給水量142.4 m³/日）

	岩崩簡易水道を統合 62年給水開始
昭和61年	簡易水道料金改定
平成6年	蒲萄簡易水道事業経営変更認可:(計画給水人口290人 表流水急速ろ過導入 同年給水開始 計画給水量145 m ³ /日)
平成8年	簡易水道料金改定(上水道と同額)
平成10年	小揚地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口125人 11年給水開始 計画給水量37.5 m ³ /日)
平成15年	高根簡易水道事業経営変更認可:(計画給水人口830人 表流水膜処理導入 17年給水開始 計画給水量261 m ³ /日)
	北大平簡易水道を統合
平成19年	高根簡易水道施設災害(河川増水により集水管流失) 20年1月復旧

山北地区

昭和34年	今川地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口320人 同年給水開始 計画給水量48 m ³ /日)
昭和42年	八幡地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口1,700人 計画給水量300 m ³ /日)
昭和44年	府屋地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口3,700人 計画給水量643.5 m ³ /日)
昭和46年	北中地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口700人 計画給水量140 m ³ /日)
	桑川地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口750人 47年給水開始 計画給水量190.7 m ³ /日)
昭和47年	寒川地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口1,300人 48年給水開始 計画給水量312.75 m ³ /日)
昭和49年	中俣地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口350人 50年給水開始 計画給水量77.2 m ³ /日)
昭和51年	中継地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口440人 52年給水開始 計画給水量70.25 m ³ /日)
昭和53年	大沢・大毎地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口740人 54年給水開始 計画給水量148.2 m ³ /日)
昭和54年	板貝地区飲料水供給施設認可:(計画給水人口95人 計画給水量37.9 m ³ /日)
昭和55年	朴平地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口290人 56年給水開始 計画給水量59.5 m ³ /日)
昭和55年	山熊田地区簡易水道事業経営認可:(計画給水人口140人 56年給水開始 計画給水量31 m ³ /日)

	今川地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 185 人 水量拡張 計画給水量 160.8 m ³ /日)
昭和 5 6 年	府屋地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 3,100 人 水量拡張 計画給水量 1,301.9 m ³ /日)
昭和 5 7 年	雷地区簡易水道事業経営認可 : (計画給水人口 160 人 同年 10 月水源変更 計画給水量 36 m ³ /日) 58 年給水開始
昭和 5 8 年	荒川地区簡易水道事業経営認可 : (計画給水人口 110 人 同年給水開始 計画給水量 23 m ³ /日)
昭和 5 9 年	中津原地区簡易水道事業経営認可 : (計画給水人口 102 人 同年給水開始 計画給水量 20.4 m ³ /日)
昭和 6 0 年	八幡地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 1,500 人 水量拡張 計画給水量 520.1 m ³ /日)
昭和 6 2 年	桑川地区簡易水道事業経営認可 : (計画給水人口 630 人 水量拡張 計画給水量 521.3 m ³ /日)
平成 2 年	大沢・大毎地区簡易水道事業経営変更認可 大沢地区簡易水道統合 : (計画給水人口 700 人 計画給水量 175 m ³ /日)
平成 4 年	府屋地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 2,650 人 水量拡張 計画給水量 1,600 m ³ /日)
平成 5 年	北中地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 530 人 水量拡張 計画給水量 176 m ³ /日)
平成 1 2 年	八幡地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 1,780 人 勝木・上四字地区統合 計画給水量 953 m ³ /日)
平成 1 6 年	中俣地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 225 人 大代地区飲料水供給施設と統合 計画給水量 100 m ³ /日)
平成 1 9 年	雷地区簡易水道浄水方法変更
平成 2 0 年	中継地区簡易水道事業経営変更認可 : (計画給水人口 350 人 水量拡張 計画給水量 152 m ³ /日)